

1 単元名 レッツゴー！まちたんけん

2 目標

- 自分たちの住む地域を探検する活動に進んで取り組もうとしている。(生活への関心・意欲・態度)
- 地域の人々や様々な場所とのかかわりから、わかったことを自分なりの方法で表現することができる。(活動や体験についての思考・表現)
- まちの様々な場所や人々と自分たちの生活がかかわっていることに気付くことができる。(身近な環境や自分についての気付き)

3 指導にあたって

(1) 教材観

本単元は、小学校学習指導要領の(3)「自分たちの生活は地域の人や様々な場所とかかわっていることが分かり、それらに親しみを持ち、人々と接することや安全に生活することができるようにする」を受け、児童が自分たちの住んでいる町に出かけ、様々な場所や人と直接かかわる活動や体験を通して、まちの生活や自然の様子に気付くとともに、それらが自分の生活とかかわっていることが分かり、地域や人々に親しみをもつことができるようになることをねらいとしている。

(2) 児童の実態

本学級の児童の、生活科の学習の実態調査からみると、学習に取り組む様子については、半数が進んで取り組み、残りの児童においても、単元によって進んで取り組む様子が見られることが分かる。また、公園の利用については、ほとんどの児童が安全に気をつけながら利用していることが分かる。

自分の家の周りや学校の周りなどに大好きな場所があるかという問いに対してはお寺や集落センターなど、日頃友だちと遊んだり利用したりしている場所を選んでいる。一方で大好きな場所がないと答えた児童が4人いる。これは、地域に出た経験が少なく、いろいろな場所で遊んだりとかかわったりする経験が少ないために、好きな場所が見つけれないのではないかと考えられる。

実態調査 男6人 女7人 計13人

平成19年5月17日調べ

- 1 生活科の学習をするとき、いつもすすんで学習していると思いますか。  
思う7人、ときどき6人、思わない0人
- 2 あなたは、まちにある公園などを使うとき安全に使っていますか。  
使っている11人、ときどき2人、使っていない0人
- 3 あなたは、自分の家や学校の周りに大好きな場所、ものがありますか。また、大好きな人がいますか。  
お寺 3人 家のうらば 1人  
集落センター1人 海 1人  
サクラの木 1人 池 1人  
さんかくや 1人 ない 4人
- 4 それをみて、どんなことを思いましたか。また、そこで、どんなことをしたいですか。  
遊びたい 5人 気持ちよかった1人  
きれいだった 2人 すごいと思った1人

(3) 指導観

本単元では、2回のまち探検を設定している。最初の探検での気付きを2回目の探検で、さらに深く追究できるようにする。導入として、自分の家の周りや通学路で見つけたぼくわたしのおすすめを紹介する。児童に「行ってみたい」という思いや願いをもたせ、探検の計画を立てることができるようにしたい。また、学習過程においては、グループ内でのミニ報告会や学級全体での報告会を行い、活動や体験を通して感じ、考え、気付いたことを自分なりの方法で表現し、自分のよさや可能性に気付くことができるようにしたい。指導に当たっては、友だちとかかわる中で、自分のよさや友だちのよさを感じ取れるようにしたい。児童の思いや願いをしっかりとらえることができるように、児童に身につけさせたい力を明確にもち、児童の活動を見取る手がかりとしてのキーワードを設定する。児童の活動の様子やつぶやきから見取り、適切な言葉かけができるようにしたい。このように児童とのかかわり合いを充実させ、児童が自分のよさや可能性に気付くことができるように、より適切な指導が行う。

4 単元の評価規準

	ア 生活への関心・意欲・態度	イ 活動や体験についての思考・表現	ウ 身近な環境や自分についての気付き
内容のまとめとりの評価規準	地域の人々や様々な場所に親しみをもってかかわり、自分の生活を広げようとしている。	地域の人々や様々な場所と適切にかかわることや、安全に生活することについて考え、それを表現することができる。	自分たちの生活は、地域の人々や様々な場所とかかわりをもっていることが分かっている。
単元の評価規準	自分たちの住む地域を探検する活動を通して、まちの自然や社会に親しみ、進んで身近な人々とかかわっていきこうとしている。	地域の人々や様々な場所と適切にかかわり、分かったことを自分なりの方法で表現することができる。	まちの生活や自然の様子、自分たちの生活とまちの人々とかかわりに気付くことができる。

<p>単元活動における具体的な評価規準</p>	<p>①自分が知っている町のことを話したり探検を楽しみにしたりしている。 ②地域にあるものや人に進んでかかわろうとしている。 ③友だちと協力しながら、地域の人々や様々な場所とかかわることを楽しもうとしている。 ④お世話になった人に感謝の気持ちをもとうとしている。</p>	<p>①自分のおすすめの場所を書いて友だちに紹介することができる。 ②町探検に必要なものや約束などを、友だちと協力しながら考えることができる。 ③自分が出会ったり見つけたりしたまちのひみつを工夫して表現することができる。 ④友だちとの情報交換をすることにより、新たな課題を見つけることができる。 ⑤自分の思いが伝わるようにわかりやすく発表することができる。</p>	<p>①自然や地域の建物、人々の様子に気付くことができる。 ②自分のめあてをもって、探検し、新たな発見をしたり人々とふれあいを深めたりしながら、地域とかかわる楽しさに気付いている。 ③お気に入りの場所が増えたり、相手のことを考えて接したりできるようになったことに気付いている。</p>
-------------------------	---	--	--

5 指導計画

「まちたんけん」(18時間扱い)

単元名 レッツゴー！まちたんけん			
評価規準	<p>(関・意・態) ○ 自分たちの住む地域を探検する活動を通して、まちの自然や社会に親しみ、進んで身近な人々とかかわっていきこうとしている。 (思考・表現) ○ 地域の人々や様々な場所と適切にかかわり、わかったことを自分なりの方法で表現することができる。 (気付き) ○ まちの生活や自然の様子、自分たちの生活と町の人々とのかかわりに気付くことができる。</p>		
過程	学習活動	評価規準	身につけたい力 活動を見取るキーワード
1 2	<p>ぼくわたしのおすすめをさがそう</p> <p>・「見つけたよカード」に書く。</p>	<p>&lt;関・意・態&gt; (ア ①) ○ 自分が知っている町のことを話したり探検を楽しみにしたりしている。(カード, 行動観察)  &lt;思・表&gt; (イ ①) ○ 自分のおすすめの場所を書いて、友だちに紹介することができる。(カード, 発表)</p>	<p>課題を見つける力  ・意欲的に  ・関連付けて ・わかりやすく</p>
3 4	<p>たんけんに行くけいかくをたてよう</p> <p>・探検に行きたいところを決める。</p>	<p>&lt;思・表&gt; (イ ②) ○ 町探検に必要なものや約束などを友だちと協力しながら考えることができる。(カード, 行動観察)</p>	<p>解決の見通し  ・地図を確認して ・計画的に ・探検のめあての理解 ・聞いたことを生かして</p>
5 6 7	<p>レッツゴー！まちたんけんパート1</p> <p>・みんなで探検に出かけ、見つけたことを発見カードに書く。 ・グループごとにミニ報告会をする。</p>	<p>&lt;関・意・態&gt; (ア ②) ○ 地域にあるものや人に進んでかかわろうとしている。(行動観察) &lt;気付き&gt; (ウ ①) ○ 自然や地域の建物、人々の様子に気付くことができる。(行動観察)  &lt;思・表&gt; (イ ③) ○ 自分が出会ったり見つけたりしたまちのひみつを工夫して表現することができる。(カード, 発表)</p>	<p>思考・判断する力  ・意欲的に ・よさやおもしろさへの気付き ・自分のこだわり ・五感を働かせて  表現する力 ・友だちと自分との比較 ・活動への意欲 ・「何が」「どんなふうに」</p>
8	<p>みつけたよ！まちのひみつ</p> <p>・見つけたたからものをまとめる。</p>	<p>&lt;思・表&gt; (イ ③) ○ 自分が出会ったり見つけたりしたまちのひみつを工夫して表現することができる。(学習カード)</p>	<p>内容を整理する力  ・対象物へのこだわり ・対象物の比較 ・対象物と自分の生活との関連付け ・感動や疑問を感じながら</p>

<p>⑨ 本時</p>	<p>まちのひみつに ズームイン！しよ う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全体で報告会をする</li> <li>・わからないことや聞いてみたいことがあったら質問する。</li> <li>・友だちとの情報交換により、もっと詳しく調べたいことや調べる方法を見つける</li> </ul>	<p>&lt;思・表&gt; (イ ④) ○ 友だちと情報交換をすることにより、新たな課題を見つけることができる。 (行動観察, 対話)</p>	<p>新たな課題を見つける力</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・比べたり関連付けたりしながら</li> <li>・組み合わせたり選んだりしながら</li> </ul>
<p>10</p>	<p>レッツゴー！まちたんけんパート2の計画を立てよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・探検の計画を立てる</li> </ul>	<p>&lt;思・表&gt; (イ ②) ○ 町探検に必要なものや約束などを友だちと協力しながら考えることができる。 (カード, 行動観察)</p>	<p>解決の見通し</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地図で確認して</li> <li>・計画的に</li> <li>・探検のめあての理解</li> <li>・聞いたことを生かして</li> </ul>
<p>11 12 13</p>	<p>レッツゴー！まちたんけんパート2 まちのひみつに、もっともっとズームイン！しよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分なりの方法で詳しく調べ、まとめる。</li> <li>・グループごとに報告会をする。</li> </ul>	<p>&lt;関・意・態&gt; (ア ③) ○ 友だちと協力しながら、地域の人々や様々な場所とかかわることを楽しみにしている。 (行動観察) &lt;気付き&gt; (ウ ②) ○ 自分のめあてをもって探検し、新たな発見をしたり、人々とふれあいを深めたりしながら、地域とかかわる楽しさに気付いている。 (行動観察, カード)</p>	<p>思考・判断する力</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・意欲的に</li> <li>・友だちと協力して</li> <li>・五感を使って</li> <li>・適切な方法を選んで</li> <li>・自分の考えの整理 (「何を」「どのように」)</li> </ul>
<p>14 15 16</p>	<p>たんけんしたことをみんなに知らせるじゅんびをしよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分で見つけた「○○」についての紹介の仕方を考える。</li> <li>・紙芝居, 新聞, 絵地図など, 自分なりの方法を選んで紹介する。</li> </ul>	<p>&lt;関・意・態&gt; (ア ④) ○ 探検して見つけたことをみんなに知らせようとしている。 (行動観察) &lt;思・表&gt; (イ ③) ○ 自分が出会ったり見つけたりしたまちのひみつを工夫して表現することができる。 (作品, 対話) &lt;気付き&gt; (ウ ③) ○ お気に入りの場所が増えたり, 相手のことを考えて接したりできるようになったことに気付いている。(対話)</p>	<p>まとめる力</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・意欲的に</li> <li>・知らせる方法を選んで</li> <li>・「何を」「どのように」</li> <li>・わかりやすく</li> <li>・表現方法を選んで</li> <li>・表現の仕方を工夫して</li> <li>・「何が」「どのように」</li> </ul>
<p>17</p>	<p>○○のひみつをつたえよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・○○のひみつを1年生に伝える。</li> </ul>	<p>&lt;思・表&gt; (イ ⑤) ○ 自分の思いが伝わるように, わかりやすく発表することができる。 (発表)</p>	<p>伝える力</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・表現の仕方を工夫して</li> <li>・伝えたいことが分かるように</li> </ul>
<p>18</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お世話になった方々にお礼のお手紙を書く。</li> </ul>	<p>&lt;関・意&gt; (ア ⑤) ○ お世話になった人に感謝の気持ちをもとうとしている。 (手紙, 対話)</p>	<p>活動の振り返り</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町の人への感謝の気持ち</li> <li>・自己への気付き</li> </ul>

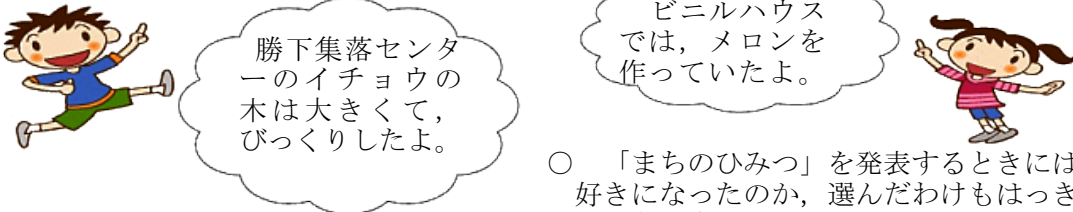
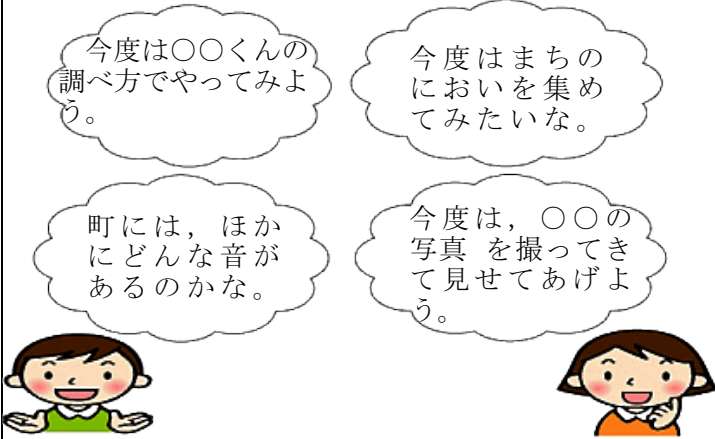
6 本時の指導

(1) ねらい

○ 自分でさがしたものと友だちの発表をもとに、新たな課題を見つけることができる。

(2) 準備・資料 発見カード、探検手帳、カセットレコーダー、写真、ビデオ

(3) 展開

	学習内容	予想される児童の活動	見取りのキーワード	指導上の留意点	評価
出会う	1	本時の活動を確認する。			
		「まちのひみつにズームイン！」してみよう。		<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 探検パート1で見つけた「まちのひみつ」を友だちに伝えることを確認する。</li> <li>○ 次の探検を決めるための大切な時間であることを確認する。</li> <li>○ 自分で見つけたり、出会ったりしたことを分かりやすく伝えることができるように、撮ってきた写真や録音してきた音があったら、紹介するときに使ってもよいことを知らせる。</li> </ul>	
見つめる	2	見つけた「まちのひみつ」を発表する。			
		 <p>勝下集落センターのイチヨウの木は大きくて、びっくりしたよ。</p> <p>ビニルハウスでは、メロンを作っていたよ。</p>		<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「まちのひみつ」を発表するときには、なぜ好きになったのか、選んだわけをはっきり言うようにする。</li> <li>○ 自分の見つけた内容や調べ方と友だちの内容や調べ方を比べながら聞くことにより、友だちの見つけた「まちのひみつ」のよさを見つけることができるようにする。</li> </ul>	
関連付ける	3	発表をもとに話し合う。	■ 比べたり関連付けたりしながら		
				<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 友だちの見つけたものは、「人、場所、もの、自然」のどれかみんなて分類しながら提示する。</li> <li>○ 友だちの発表でよいと思うことは、次の探検の計画を立てる際に生かしてよいことを知らせる。</li> <li>○ 自分や友だちのがんばったこと、発見したことを認め合えるような雰囲気作りに配慮する。</li> </ul>	
	4	友だちの発表をもとに、「まちのひみつに、もっとズームイン！」してみよう。			
		 <p>今度は〇〇くんの調べ方でやってみよう。</p> <p>今度はまちのおいを集めてみたいな。</p> <p>町には、ほかにどんな音があるのかな。</p> <p>今度は、〇〇の写真を撮ってきて見せてあげよう。</p>		<ul style="list-style-type: none"> <li>○ もっと調べてみたいことややってみたいこと、また、自分が調べるものはどの方法を使うとよいか考え、次の探検に生かせるようにする。</li> <li>○ なかなか書き出せない児童には、写真や友だちの発表で興味を持ったことはないか助言する。</li> <li>○ 今回の探検で、「もうすこしだった」と感じている児童には、同じ場所や人を、調べる方法を工夫して、さらに詳しく調べてもよいことを助言する。</li> <li>○ 自分が調べたいことは何か、自分の課題を明確にできるようにし、方法についても、それぞれの方法の特徴を分かりやすく伝えてやることにより、よりよい方法を選択することができるようにする。</li> <li>○ 友だちの気付きのよさを取り入れることができるように学習カードを工夫する。</li> </ul>	

振り返る	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 比べたり関連付けたりしながら</li> <li>■ 組み合わせたり選んだりしながら</li> </ul> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 新たな課題を見つけることができない児童には、「誰の」「どんなところ」がよいと思ったかが分かるようにメッセージカードを与え、新たな課題をつかむことができるようにする。</li> <li>○ 学習の振り返りを思、学習カードに記入する。</li> <li>⑨ 友だちと情報交換をすることにより、新たな課題を見つけることができる。</li> <li>&lt;思・表&gt; (学習カード, 観察)</li> <li>&lt;努力を要する状況への児童の手だて&gt;</li> <li>○ 新たな課題を見つけることができない児童に対しては、探検での写真や見つけたよカードをもとに対話をしながら、新たな課題を見つけることができるようにする。</li> <li>○ 次の時間は、「パート2」の探検計画を立てることを知らせ、次時の学習への意欲付けをしたい。</li> </ul> <p>5 本時のまとめをし、次時の予告をする。</p>
	<p>評価の視点 (思考・表現)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分なりの課題を見つけることができる。</li> <li>・必要な道具を選んだり、自分の活動にあった方法を考えたりすることができる。</li> </ul>